

平成22年度 産業廃棄物等検査業務委託
 X線回折及び位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析結果一覧表
 (試験方法: JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」)

採取場所: 熱海市伊豆山赤井谷残土処分場(熱海市伊豆山字嶽ヶ)

受付番号	採取部位	試料名	採取日	石棉の種類※1		含有の判定
				1) X線回折	2) 位相差顕微鏡(分散染色法)※2	
FF010-72-1	10cダンゴ 搬入物	試験品番号: B10100701 がれき類(瓦くず等の破片)	H22.10.7	石綿の種類	不検出	含有せず
				クリタタル	不検出	含有せず
				アモサイト	不検出	含有せず
				クロソライト	不検出	含有せず
				ヒモライト/アカチライト	不検出	含有せず
アソブライト	不検出	含有せず				
総合判定	試料中に石棉は含有されていない。					
FF010-72-2	10cダンゴ 搬入物	試験品番号: B10100702 がれき類(瓦くず等の破片)	H22.10.7	石綿の種類	不検出	含有せず
				クリタタル	不検出	含有せず
				アモサイト	不検出	含有せず
				クロソライト	不検出	含有せず
				ヒモライト/アカチライト	不検出	含有せず
アソブライト	不検出	含有せず				
総合判定	試料中に石棉は含有されていない。					
FF010-72-3	10cダンゴ 搬入物	試験品番号: B10100703 がれき類(瓦くず等の破片)	H22.10.7	石綿の種類	不検出	含有せず
				クリタタル	不検出	含有せず
				アモサイト	不検出	含有せず
				クロソライト	不検出	含有せず
				ヒモライト/アカチライト	不検出	含有せず
アソブライト	不検出	含有せず				
総合判定	試料中に石棉は含有されていない。					
FF010-72-4	10cダンゴ 搬入物	試験品番号: B10100704 がれき類(瓦くず等の破片)	H22.10.7	石綿の種類	不検出	含有せず
				クリタタル	不検出	含有せず
				アモサイト	不検出	含有せず
				クロソライト	不検出	含有せず
				ヒモライト/アカチライト	不検出	含有せず
アソブライト	不検出	含有せず				
総合判定	試料中に石棉は含有されていない。					

<分析方法について>
 ※1. X線回折: "不検出"は石綿の回折ピークが認められなかったことを示し、"検出"は石綿の回折ピークが認められたことを示す。また、"-"は分析を実施していないことを示す。
 ※2. X線回折による定性分析において、石綿の回折ピークが認められた場合は回折ピークが認められた石綿の種類について位相差顕微鏡による定性分析を行い、回折ピークが認められなかった場合は含有の可能性がある石綿の種類全てについて位相差顕微鏡による定性分析を行う。
 <結果表示について>
 1) X線回折: "不検出"は石綿の回折ピークが認められなかったことを示し、"検出"は石綿の回折ピークが認められたことを示す。また、"-"は分析を実施していないことを示す。
 2) 位相差顕微鏡(分散染色法): "不検出"は3000粒子中に分散性を示す繊維が4本未満であったことを示し、"検出"は分散性を示す繊維が4本以上であることを示す。また、"-"は分析を実施していないことを示す。

試験成績書

静岡県東部健康福祉センター 様

静岡県藤枝市高柳2310番地
株式会社 静環検査センター
TEL 054(634)1000(代)

貴依頼による石綿(アスベスト)含有率測定結果は次の通りです。

ご依頼日	平成 22 年 10 月 23 日	試料受付方法	郵送			
業務委託名	平成22年度 産業廃棄物等検査業務委託					
採取施設名	—					
採取場所	熱海市伊豆山赤井谷残土処分場(熱海市伊豆山字嶽ヶ)					
採取部位	10tダンプ 搬入物					
試料名	試験品番号: B10100701 がれき類(瓦くず等の破片)					
試料採取日	平成 22 年 10 月 7 日					
採取者名	静岡県東部健康福祉センター					
測定ご依頼物質 (石綿の種類)	クリタイル	アモライト	クロソライト	トモライト	アキチノライト	アソファイライト
	○	○	○	○	○	○

*当方採取以外の試料については、依頼者のお申し出により記入いたしました。

試験方法	JIS A.1481:2008「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」	
試験内容	X線回折及び位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析	
使用装置	X線回折装置	PANalytical X'Pert PRO
	位相差顕微鏡	Nikon BBT-DPH 位相差分散型 対物レンズ 10、40倍
分析実施日	平成 22 年 10 月 26 日 ~ 平成 22 年 10 月 26 日	

分(定性結果)	石綿の種類 ^{※1}	クリタイル	アモライト	クロソライト	トモライト/アキチノライト	アソファイライト
	1) X線回折	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	2) 顕微鏡 ^{※2}	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	含有の判定	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず
	総合判定	試料中に石綿は含有されていない。				

分析試料作製方法	使用器具の種類または名称		
一次	粉碎	粉碎器の名称	遊星型MONOミル
	粒径選別	標準ふるいの種類	目開き 470μm

添付資料	X線回折チャート 1枚
	試料写真 1枚

<分析方法について>

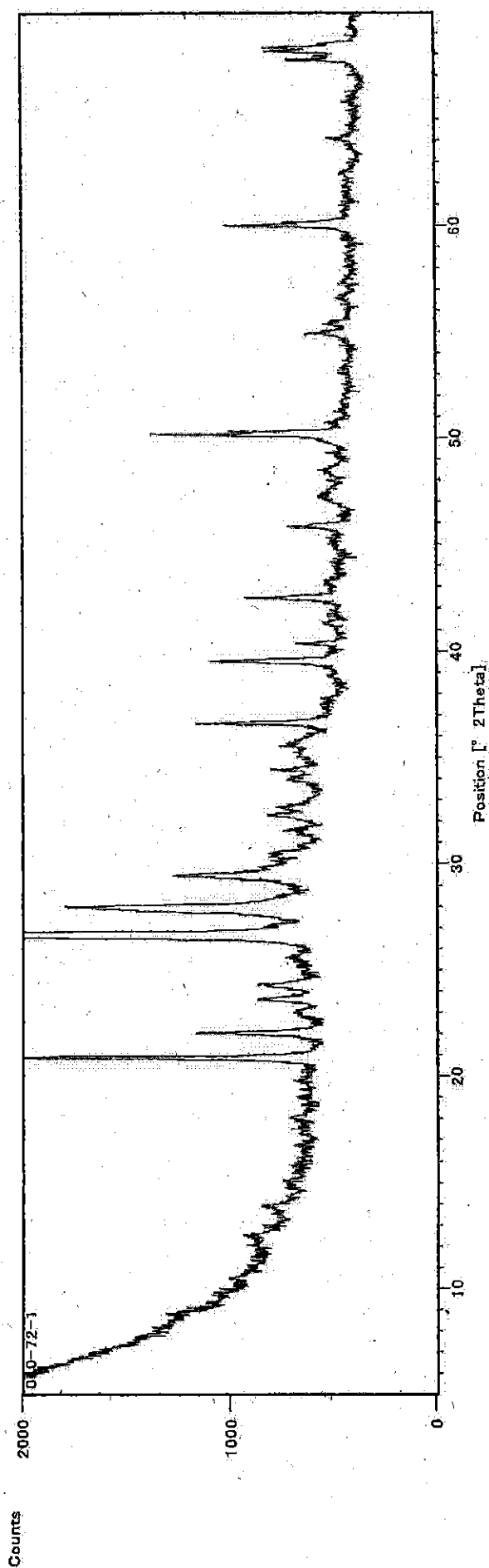
※1.トモライト及びアキチノライトはX線回折パターン及び屈折率ごとの分散色による判別が困難であることから、分析上は同一の種類として扱う。

※2. X線回折による定性分析において、石綿の回折ピークが認められた場合は回折ピークが認められた石綿の種類について位相差顕微鏡による定性分析を行い、回折ピークが認められなかった場合は含有の可能性のある石綿の種類全てについて位相差顕微鏡による定性分析を行う。

<結果表示について>

1) X線回折による定性分析: "不検出"は石綿の回折ピークが認められなかったことを示し、"検出"は石綿の回折ピークが認められたことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。

2) 位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析: "不検出"は3000粒子中に分散色を示す繊維が4本未満であったことを示し、"検出"は分散色を示す繊維が4本以上であったことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。



Phase
Chrysotile
Grunerite, (Amosite)
(Crocidolite), Riebeckite
Tremolite
Anthophyllite
Actinolite

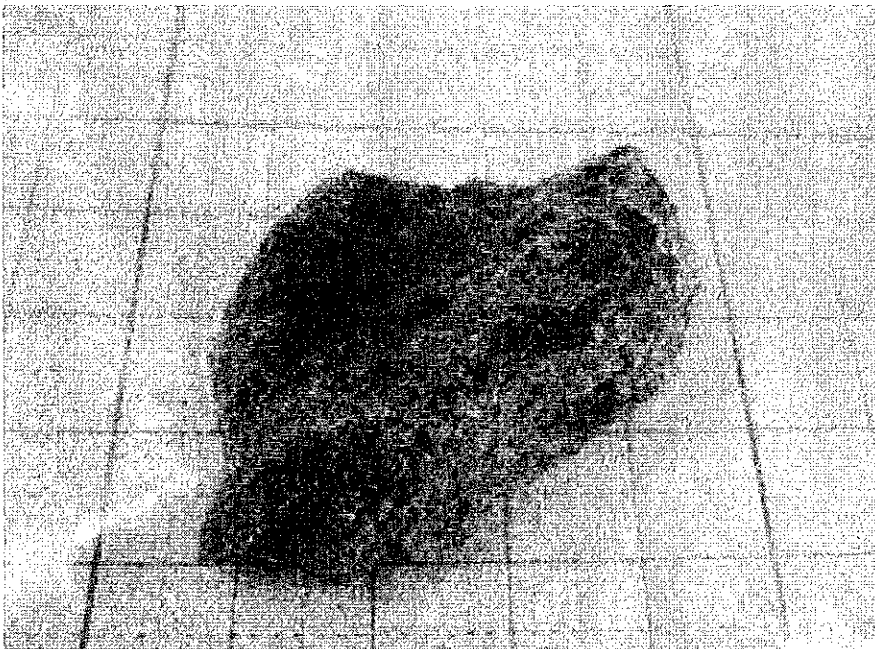
第 FF010-72-1 号

平成22年度

産業廃棄物等検査業務委託

建材製品中のアスベスト含有率測定

試験品番号 : B10100701





第 FF010-72-2 号
平成 22 年 11 月 2 日

試験成績書

静岡県東部健康福祉センター 様

静岡県藤枝市高柳2310番地
株式会社 静環検査センター
TEL: 054(634)1000(代)

貴依頼による石綿(アスベスト)含有率測定結果は次の通りです。

ご 依 頼 日	平成 22 年 10 月 23 日	試料受付方法	郵 送			
業 務 委 託 名	平成22年度 産業廃棄物等検査業務委託					
採 取 施 設 名	—					
採 取 場 所	熱海市伊豆山赤井谷残土処分場(熱海市伊豆山字嶽ヶ)					
採 取 部 位	10tダンプ 搬入物					
試 料 名	試験品番号: B10100702 がれき類(瓦くず等の破片)					
試 料 採 取 日	平成 22 年 10 月 7 日					
採 取 者 名	静岡県東部健康福祉センター					
測定ご依頼物質 (石綿の種類)	クリタイル	アモイト	カントライト	トモライト	アケチライト	アソファイブ
	○	○	○	○	○	○

*当方採取以外の試料については、依頼者のお申し出により記入いたしました。

試 験 方 法	JIS A 1481 : 2008 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」	
試 験 内 容	X線回折及び位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析	
使 用 装 置	X線回折装置	PANalytical X' Peri PRO
	位相差顕微鏡	Nikon E6T-DPH 位相差分散型 対物レンズ 10、40倍
分 析 実 施 日	平成 22 年 10 月 26 日 ~ 平成 22 年 10 月 26 日	

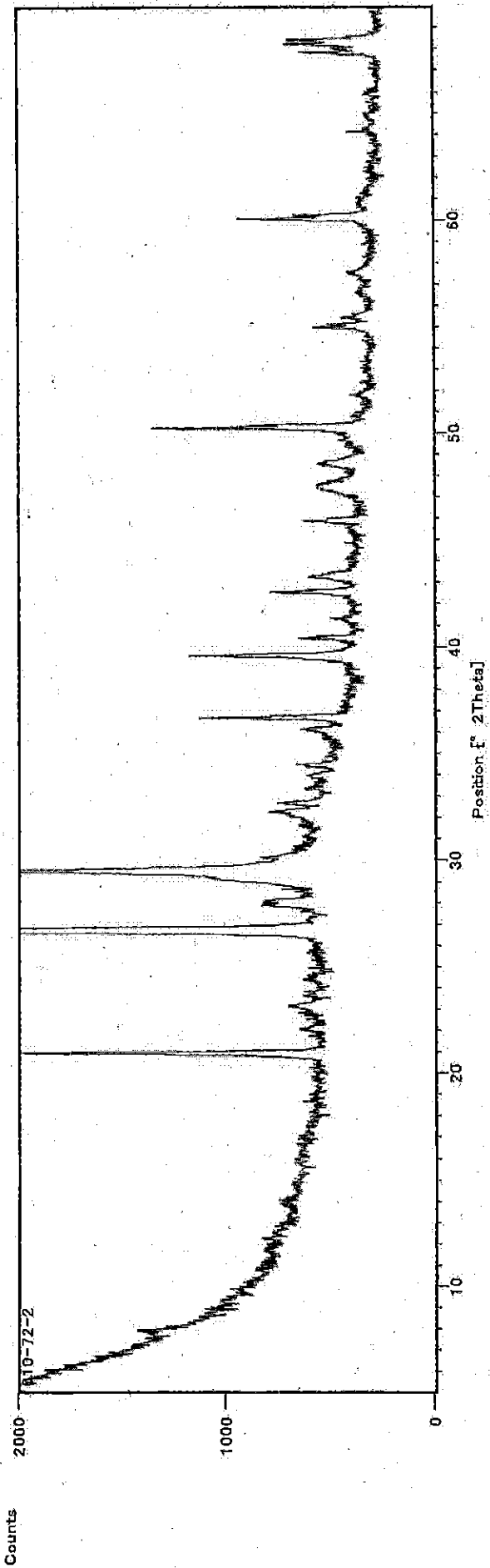
分 析 結 果 (定性)	石綿の種類 ^{※1}	クリタイル	アモイト	カントライト	トモライト/アケチライト	アソファイブ
	1) X線回折	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	2) 顕微鏡 ^{※2}	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	含有の判定	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず
	総合判定	試料中に石綿は含有されていない。				

分析試料作製方法	使 用 器 具 の 種 類 ま た は 名 称		
一 次	粉 碎	粉 碎 器 の 名 称	遊星型MONOミル
	粒 径 選 別	標 準 ふ る い の 種 類	目開き 470μm

添 付 資 料	X線回折チャート 1枚
	試料写真 1枚

<分析方法について>
 ※1.トモライト及びアケチライトはX線回折パターン及び屈折率ごとの分散色による判別が困難であることから、分析上は同一の種類として扱う。
 ※2. X線回折による定性分析において、石綿の回折ピークが認められた場合は回折ピークが認められた石綿の種類について位相差顕微鏡による定性分析を行い、回折ピークが認められなかった場合は含有の可能性がある石綿の種類全てについて位相差顕微鏡による定性分析を行う。

<結果表示について>
 1) X線回折による定性分析: "不検出"は石綿の回折ピークが認められなかったことを示し、"検出"は石綿の回折ピークが認められたことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。
 2) 位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析: "不検出"は3000粒子中に分散色を示す繊維が4本未満であったことを示し、"検出"は分散色を示す繊維が4本以上であったことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。



E-711k	
Chrysothite	
Grunerite, (Ampsite)	
(Crocoidolite), Riebeckite	
Tremolite	
Anthrophyllite	
Actinolite	

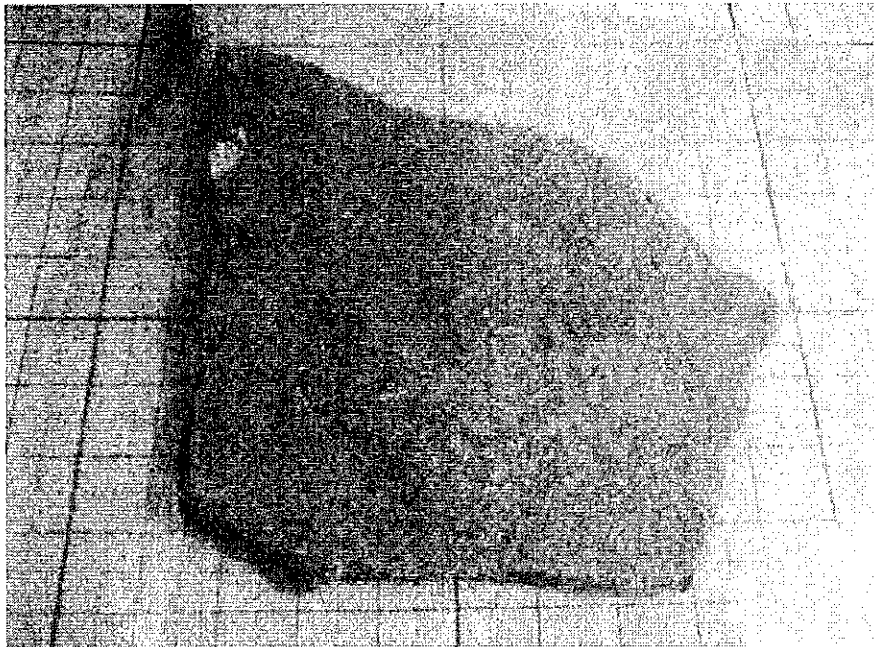
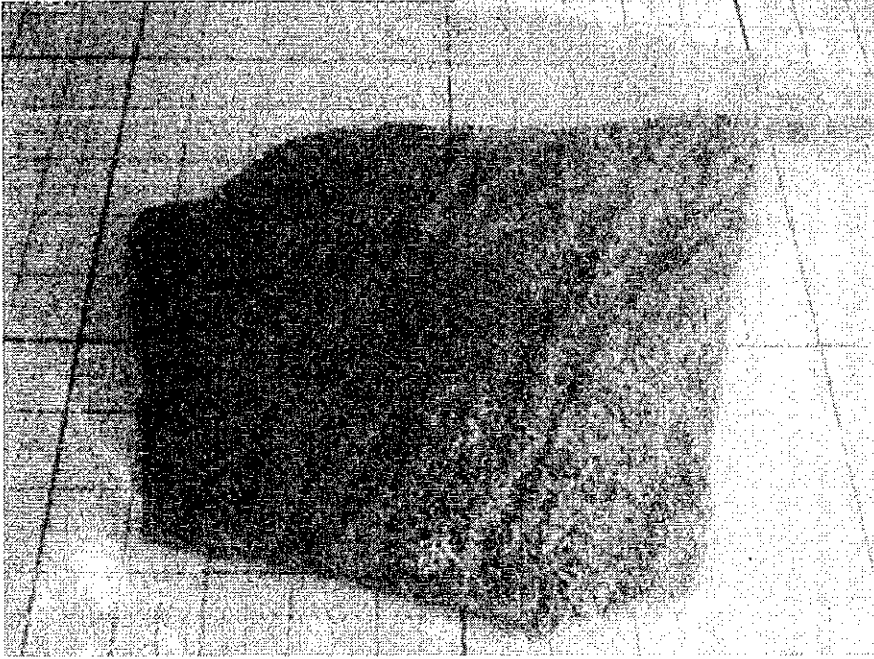
第 FF010-72-2 号

平成22年度

産業廃棄物等検査業務委託

建材製品中のアスベスト含有率測定

試験品番号: B10100702





第 EF010-72-3 号
平成 22 年 11 月 2 日

試験成績書

静岡県東部健康福祉センター 様

静岡県藤枝市高柳2310番地
株式会社 静環検査センター
TEL 054(634)1000(代)

貴依頼による石綿(アスベスト)含有率測定結果は次の通りです。

ご依頼日	平成 22 年 10 月 23 日	試料受付方法	郵送			
業務委託名	平成22年度 産業廃棄物等検査業務委託					
採取施設名	—					
採取場所	熱海市伊豆山赤井谷残土処分場(熱海市伊豆山字嶽ヶ)					
採取部位	10tダンプ()搬入物					
試料名	試験品番号: B10100703 がれき類(瓦くず等の破片)					
試料採取日	平成 22 年 10 月 7 日					
採取者名	静岡県東部健康福祉センター					
測定ご依頼物質 (石綿の種類)	クリソタール	アモイト	加シライト	トモライト	アキチライト	アソブライト
	○	○	○	○	○	○

* 当方採取以外の試料については、依頼者のお申し出により記入いたしました。

試験方法	JIS A 1481: 2008 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」	
試験内容	X線回折及び位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析	
使用装置	X線回折装置	PANalytical X'Pert PRO
	位相差顕微鏡	Nikon BGT-DPH 位相差分散型 対物レンズ 10、40倍
分析実施日	平成 22 年 10 月 26 日 ~ 平成 22 年 10 月 26 日	

分(析定結果)	石綿の種類 ^{※1}	クリソタール	アモイト	加シライト	トモライト/アキチライト	アソブライト
	1) X線回折	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	2) 顕微鏡 ^{※2}	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	含有の判定	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず
総合判定	試料中に石綿は含有されていない。					

分析試料作製方法	使用器具の種類または名称		
一次	粉碎	粉碎器の名称	遊星型MONOミル
	粒径選別	標準ふるいの種類	目開き 470μm

添付資料	X線回折チャート 1枚
	試料写真 1枚

<分析方法について>

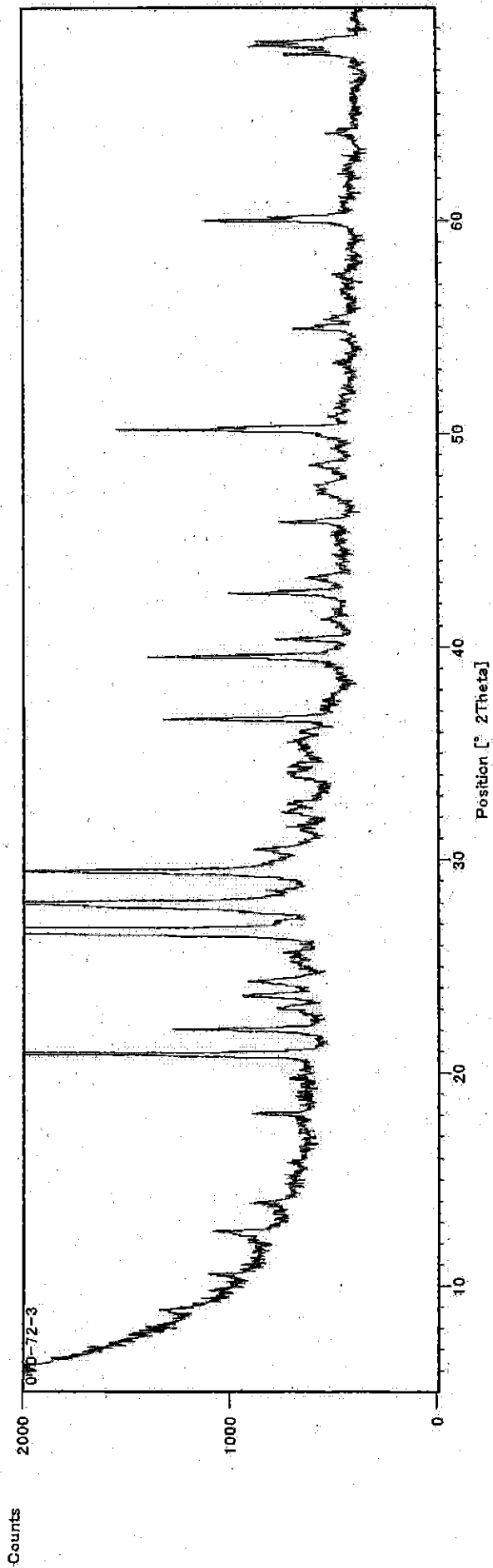
※1. トモライト及びアキチライトはX線回折パターン及び屈折率ごとの分散色による判別が困難であることから、分析上は同一の種類として扱う。

※2. X線回折による定性分析において、石綿の回折ピークが認められた場合は回折ピークが認められた石綿の種類について位相差顕微鏡による定性分析を行い、回折ピークが認められなかった場合は含有の可能性がある石綿の種類全てについて位相差顕微鏡による定性分析を行う。

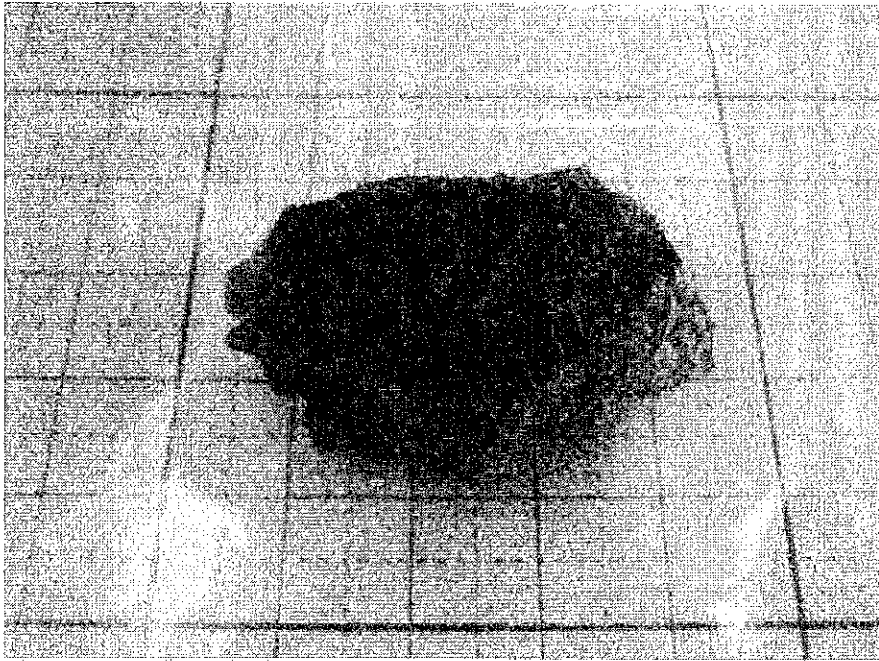
<結果表示について>

1) X線回折による定性分析: "不検出"は石綿の回折ピークが認められなかったことを示し、"検出"は石綿の回折ピークが認められたことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。

2) 位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析: "不検出"は3000粒子中に分散色を示す繊維が4本未満であったことを示し、"検出"は分散色を示す繊維が4本以上であったことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。



ピーク名
Chrysotile
Granarite (Amosite)
(Crocidolite), Fibreochlita
Tremolite
Anthophyllite
Actinolite



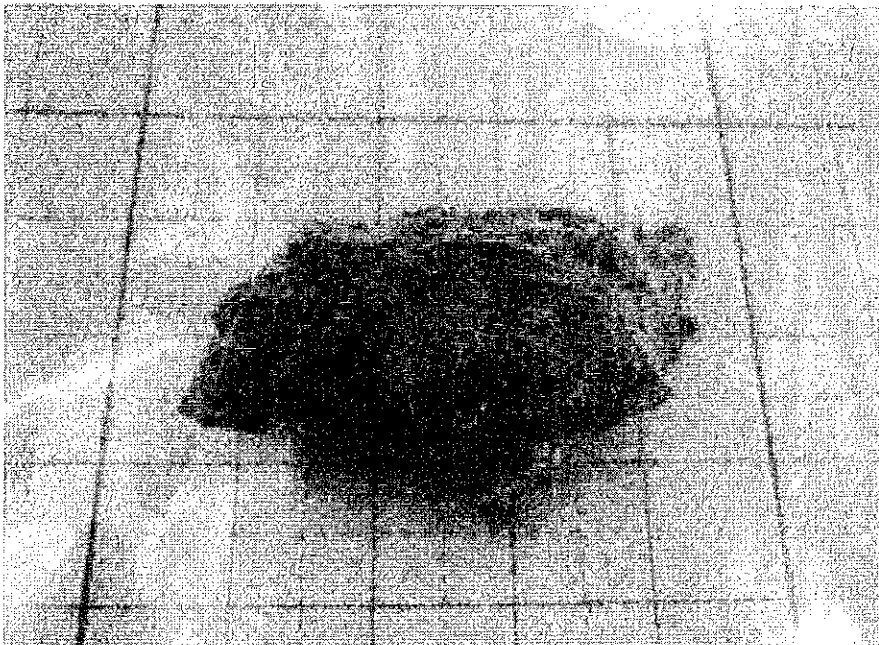
第 FF010-72-3 号

平成22年度

産業廃棄物等検査業務委託

建材製品中のTSP含有率測定

試験品番号：B10100703





第 FF010-72-4 号
平成 22 年 11 月 2 日

試験成績書

静岡県東部健康福祉センター 様

静岡県藤枝市高柳2310番地
株式会社 静環検査センター
TEL 054(634)1000(代)

貴依頼による石綿(アスベスト)含有率測定結果は次の通りです。

ご依頼日	平成 22 年 10 月 23 日	試料受付方法	郵送			
業務委託名	平成22年度 産業廃棄物等検査業務委託					
採取施設名	—					
採取場所	熱海市伊豆山赤井谷残土処分場(熱海市伊豆山字嶽ヶ)					
採取部位	10tダンプ()搬入物					
試料名	試験品番号: B10100704 がれき類(瓦くず等の破片)					
試料採取日	平成 22 年 10 月 7 日					
採取者名	静岡県東部健康福祉センター ()					
測定ご依頼物質 (石綿の種類)	クリタイル	アモサイト	クロソライト	トリモライト	アキチノライト	アノキチノライト
	○	○	○	○	○	○

*当方採取以外の試料については、依頼者のお申し出により記入いたしました。

試験方法	JIS A 1481 : 2008 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」	
試験内容	X線回折及び位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析	
使用装置	X線回折装置	PANalytical X' Pert PRO
	位相差顕微鏡	Nikon BGT-DPH 位相差分散型 対物レンズ 10、40倍
分析実施日	平成 22 年 10 月 25 日 ~ 平成 22 年 10 月 26 日	

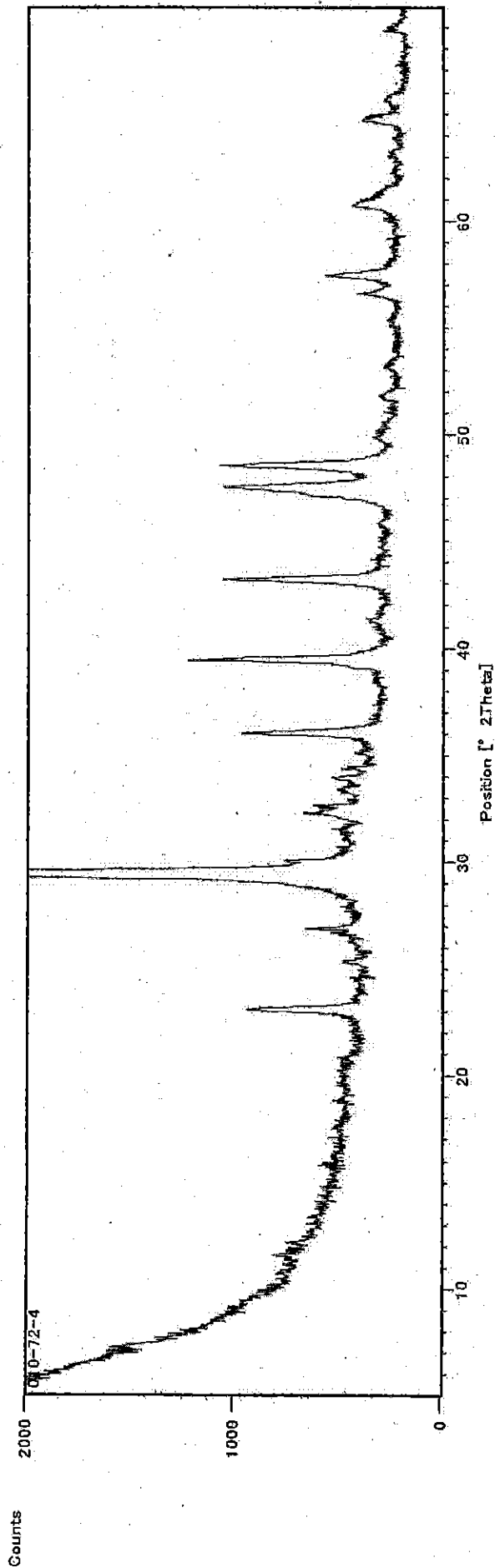
分(定性結果)	石綿の種類 ^{※1}	クリタイル	アモサイト	クロソライト	トリモライト/アキチノライト	アノキチノライト
	1) X線回折	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	2) 顕微鏡 ^{※2}	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	含有の判定	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず	含有せず
総合判定	試料中に石綿は含有されていない。					

分析試料作製方法	使用器具の種類または名称		
一次	粉碎	粉碎器の名称	遊星型MONOミル
	粒径選別	標準ふるいの種類	目開き 470μm

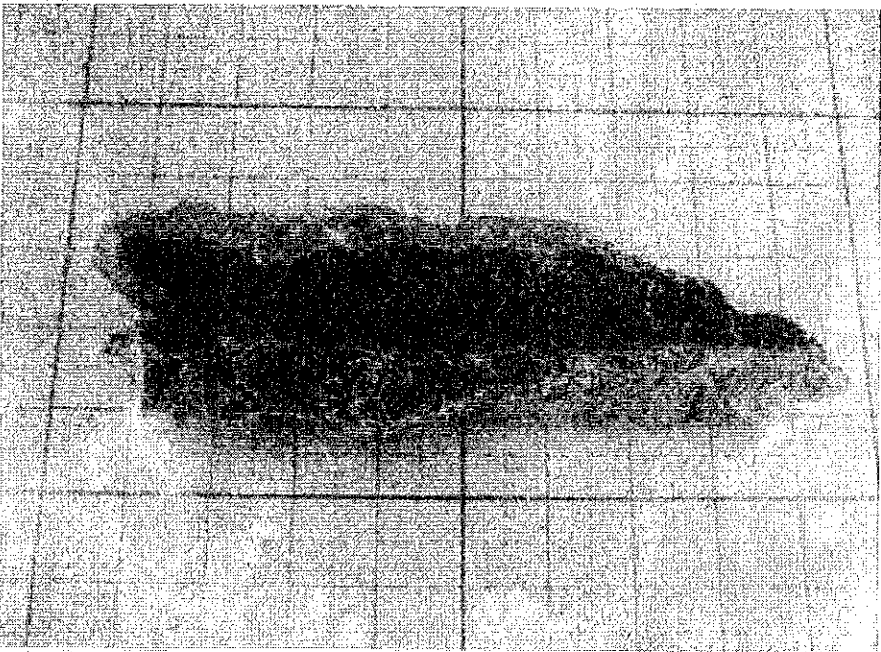
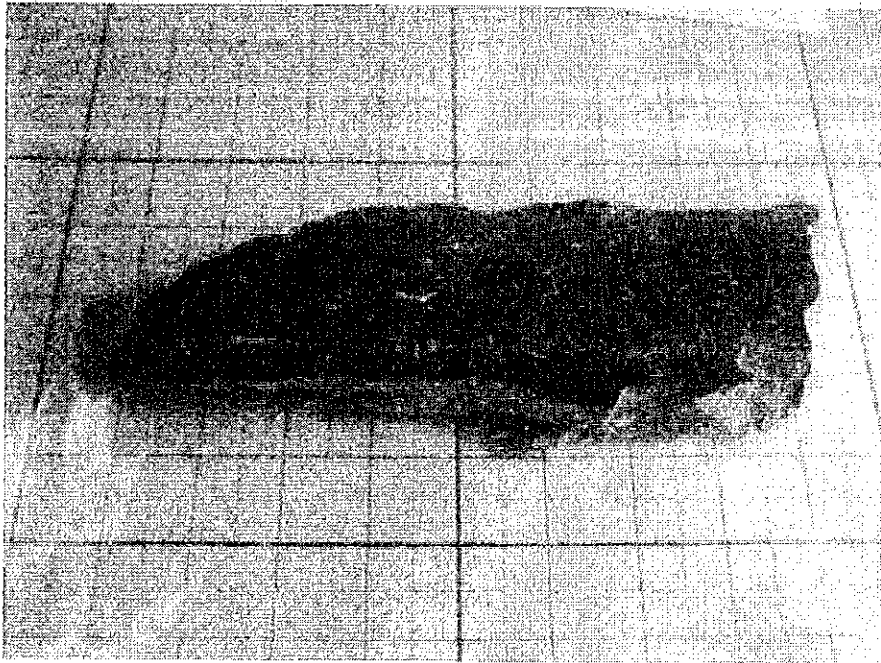
添付資料	X線回折チャート 1枚 試料写真 1枚
------	------------------------

<分析方法について>
 ※1. トリモライト及びアキチノライトはX線回折パターン及び屈折率ごとの分散色による判別が困難であることから、分析上は同一の種類として扱う。
 ※2. X線回折による定性分析において、石綿の回折ピークが認められた場合は回折ピークが認められた石綿の種類について位相差顕微鏡による定性分析を行い、回折ピークが認められなかった場合は含有の可能性がある石綿の種類全てについて位相差顕微鏡による定性分析を行う。

<結果表示について>
 1) X線回折による定性分析: "不検出"は石綿の回折ピークが認められなかったことを示し、"検出"は石綿の回折ピークが認められたことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。
 2) 位相差顕微鏡(分散染色法)による定性分析: "不検出"は3000粒子中に分散色を示す繊維が4本未満であったことを示し、"検出"は分散色を示す繊維が4本以上であったことを示す。また、"—"は分析を実施していないことを示す。



Phase Name	Reference
Chrysothile	
Granarite, (Ampsite)	
(Crocidolite), (Rebeckite)	
Tremolite	
Anthophyllite	
Actinolite	



第 FF010-72-4 号

平成22年度

産業廃棄物等検査業務委託

建材製品中のアスベスト含有率測定

試験品番号: B10100704